

広域消防事業特別会計 予算説明資料

(消 防 本 部)

資 料 名	担当課	頁
広域消防事業特別会計各市町負担額一覧	消防総務課	1
山北出張所外構等整備事業費について		2

広域消防事業特別会計 各市町負担額一覧

1 2市5町の負担額

(単位：千円)

市町名	令和6年度 当初予算における 負担額	令和5年度 当初予算における 負担額	負担額の増減	起債額
小田原市	2,586,684	2,457,000	129,684	221,288
南足柄市	662,301	710,292	▲ 47,991	72,508
中井町	149,349	160,173	▲ 10,824	16,351
大井町	286,311	303,271	▲ 16,960	31,345
松田町	177,265	186,343	▲ 9,078	19,407
山北町	158,596	167,968	▲ 9,372	17,363
開成町	310,912	327,955	▲ 17,043	34,038
合計	4,331,418	4,313,001	18,417	412,300

2 負担額増減の主な要因

(単位：千円)

事業名	内容	歳出の増減額	うち本市負担増減額 (起債除く)
給料、職員手当、共済費	定年延長による退職手当の増	132,509	98,201
消防施設維持管理事業	庁舎改修事業費の減	▲ 63,943	▲ 6,597
消防庁舎再整備事業	山北出張所建設工事費の減	▲ 339,540	▲ 703
情報通信施設整備事業	委託料の減	▲ 16,860	7,441
消防車両整備事業	車両更新費の増	233,520	3,028
公債費等	元利償還金の増	28,596	19,329
合 計		▲ 25,718	120,699

※「歳出の増減額」は事業費ベースの比較

山北出張所外構等整備事業費について

1 目的

小田原市消防署所再整備計画（第2次計画）に基づき、施設の老朽化に伴う庁舎及び施設の再整備を推進し、消防需要に適した再配置を検討することで、効率・効果的な消防体制を構築する。

2 事業概要

令和5年度（2023年度）に山北出張所の新庁舎の建設を終えたことから、令和6年度（2024年度）に旧庁舎を解体する。

また、解体工事終了後に訓練塔・付属棟の建設及び外構工事に着手する。

3 予算額

- ①旧庁舎解体撤去関係費 44,100 千円
 ②訓練塔等建設及び外構工事関係費 106,450 千円（継続費設定）

（継続費の内訳）

（単位：千円）

年 度	事業費	財 源 内 訳		
		市 債	他市町負担	一般財源
R6	35,130	32,900	2,230	0
R7	71,320	66,800	4,520	0
【合計】	106,450	99,700	6,750	0

4 スケジュール

令和6年度		令和7年度	
6月～9月	旧庁舎解体	～6月	建設工事 竣工
10月～12月	契約事務		
1月～	訓練塔等建設工事		

5 位置図



小田原地下街事業特別会計 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
小田原地下街「ハルネ小田原」 売上額等の推移	商業振興課	1
小田原地下街設備等改修について		2

小田原地下街「ハルネ小田原」 売上額等の推移

区分	売上額	前年比	レジ客数	客単価
令和元年度 実績	1,731,876 千円	99.7%	1,558 千人	1,111 円
令和2年度 実績	1,310,064 千円	75.6%	1,137 千人	1,151 円
令和3年度 実績	1,354,180 千円	103.3%	1,147 千人	1,179 円
令和4年度 実績	1,362,007 千円	100.5%	1,100 千人	1,238 円
令和5年度 見込	1,345,000 千円	98.7%	—	—

小田原地下街設備等改修について

1 目的

小田原地下街「ハルネ小田原」は平成 26 年（2014 年）11 月の開業に際し必要となる改修工事を実施したが、その他の設備については既存のものを引き続き使用している。

既存の設備のうち耐用年数が到来したものについて、故障に伴う営業休止により、営業補償等につながるおそれがあることから、令和 3 年度（2021 年度）に実施した設備診断の結果に基づき、優先度の高い設備から修繕を実施するものである。

2 事業概要

床修繕、冷凍機用変圧器交換、湧水給排水用ポンプ交換等

3 予算額

236,802 千円 委託料

4 財源

市債	208,400 千円
一般会計繰入金	13,959 千円
基金繰入金	14,443 千円

5 スケジュール

令和 6 年（2024 年）	4 月	仕様書作成・業者指名
	5 月	入札等・契約締結
	6 月～令和 7 年（2025 年）	3 月 改修実施